古石ひでさと4期目に向かっての議会活動
古石
ひでさと後援会だより
URL：http://古石.com/

第３０８６号
発行日　令和２年４月
古石　ひでさと後援会事務所
岩見沢市幌向南１条１丁目
TEL　２６－２２２６

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。
E-mail-furuishi@gray-plala.or.jp

前立腺肥大に注意する

学ぼう　介護のコツ

高齢者と薬　長瀬さんに聞く⑤

前立腺肥大「尿閉」に注意

一部風邪薬の作用引き金

年をとって体の自由が利かなくなったり、認知症になったりしても穏やかな暮らしを続けるには、どのような手助けや介護が望ましいのか。体のあちこちが悪くなって通院先が増えがちな高齢者にとって、薬の管理は大切な問題です。北海道出身の老人看護専門看護師で大阪大学大学院助教の長瀬亜岐さんに、「高齢者と薬」について、よくあるトラブルの実例を交えながら、注意点を教えてもらいます。（編集委員　石原宏治）

膀胱の収縮抑制

腹痛を訴える80代の男性が、救急搬送されてきました。「おしっこが出ない」と叫んでいて、前立腺肥大症の影響が考えられました。下腹部が膨らみ、エコー検査でも尿がたまっているのが明らかでした。

尿道からカテーテルを入れて導尿したところ、あっという間に1㍑も出てきました。その4分の1くらいで、「おしっこしたいな」と思うのですから、もう限界を超えるくらいたまっていたということです。

一段落してから、「最近、新しく薬を飲みましたか」と聞いても首をひねります。「風邪でもひいていませんか？」と聞くと、「そういえば風邪気味で妻の薬をもらって飲んだ」とのことでした。

男性は前立腺肥大症でした。尿道が狭くなり尿が出にくい状態のところに、風邪薬の影響で膀胱の収縮が抑えられ、尿が全く押し出せない「尿閉」の状態になったようです。

男性の前立腺肥大は加齢とともに増え、50歳で30%、60歳で60%、70歳で80%、80歳で90%に見られます。その4分の1は治療が必要だと言われています。

風邪薬を飲んで、眠くなった経験はありませんか？　本来の鼻水などを止める作用とは異なるので、副作用になります。前立腺肥大の高齢者が風邪薬を飲んで尿閉になるのも、同様に副作用です。

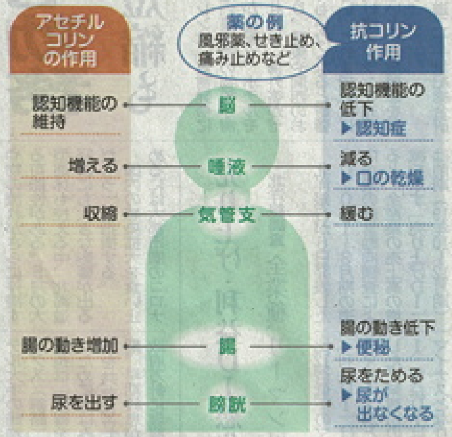
排尿するための膀胱収縮を促すのは神経伝達物質「アセチルコリン」です。風邪薬の中で、アセチルコリンの働きをブロックする「抗コリン作用」を持つものを飲むと、尿閉につながることがあるのです。

前立腺肥大症の場合、トイレが近くなる「頻尿」の併発により、膀胱の活動を抑える抗コリン作用薬を処方することも多いため、風邪薬の服用が最後の引き金になって尿閉してしまうケースもあります。

こうした抗コリン作用のある薬は、風邪薬だけではなくせき止めやアレルギー、痛み止めなどの薬にも入っていることがあります。アセチルコリンの働きは脳や唾液、腸の動き、眼圧などにも影響するため、抗コリン作用によって認知機能の低下や口の乾燥、便秘になることもあります＝グラフィック参照＝。

他人の薬は禁物

こうした症状があるときは、抗コリン作用が関係しているかもしれないので、医師に相談してください。これからの季節、花粉症の方はアレルギー薬や風邪薬をドラッグストアで購入するときも気をつけてください。前立腺肥大症の男性は、簡単に市販薬や他人の薬を服用せず、医師に相談した方が良いでしょう。



抗コリン
尿閉
風邪薬
頻尿を抑える薬
痛み止め
前立腺肥大

人工心肺「エクモ」命綱

重症患者19人回復

新型コロナウイルスによる重い肺炎患者に対し、治療の切り札となる人工心肺装置「ECMO（エクモ）」。関係学会のまとめによると、3月30日時点で40人のコロナ患者がこの装置で治療を受け、うち19人が回復したが、タレントの志村けんさん（70）ら6人は亡くなった。生と死を分ける厳しい救命の現場。医療チームの奮闘を、1人の患者の例で再現した。

「受け入れは可能か」。2月下旬、東京都立多摩総合医療センターの電話が鳴った。日本集中治療医学会などが新型コロナ対策で発足させたエクモ治療ネットワークからだった。患者は、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」で感染した60代男性。最初に搬送された病院でエクモを装着されたが、経験豊富な同センターに支援の要請が来た。「準備しておきます」。清水敬樹部長はそう答え、直ちに受け入れ態勢を整えた。

肺機能を一時代替

エクモは肺機能を一時的に代替し、傷んだ肺の回復を目指す生命維持装置。静脈血を体外に取り出し、酸素を供給して再び体に戻す。臓器障害などの合併症が起きやすいため予防や対処に高度な知識と経験が必要で、同センターでは医師、看護師、臨床工学技士ら7人程度がチームを組んで1人の患者の治療に当たる。

器具選び　経験が鍵

患者はその日の夜、救急車で到着した。防護服に身を包んだスタッフが集中治療室まで慎重に搬送。清水部長らは男性の肺や呼吸状態などを調べ、治療方針を検討した。

点滴の10倍の太さ

「管が細い。このまま治療を続けられるか」。清水部長は、患者の首と太ももの静脈に挿入されたカテーテルに注目した。大量の血液を循環させるエクモ治療では、どんなカテーテルを選ぶかが鍵を握る。「通常の点滴用の約10倍の太さが適正だが、使うには相当の経験が要る」と清水部長。管の交換も検討したが、エクモを止めるリスクは高い。チームは細い管での治療続行を決定、出血や臓器障害などの合併症が起きないよう24時間態勢で監視を続けた。

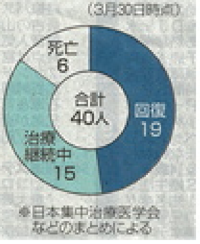
2週間後、男性は酸素マスク越しに家族と会話ができるようになり、さらに2週間ほどで退院した。

エクモを保有する病院でも年1人を治療するかどうかの中、同センターは過去5年余り、年15人近い患者を治療してきた。その蓄積は自信となり、今回の判断にも迷いはなかった。

清水部長は「機械だけで救命するのではない。本当に頼れるのは現場の医師や看護師、スタッフの経験や知識だ」と話し、エクモを使いこなすスタッフの育成に力を入れることの重要性を強調している。

新型コロナウイルスによる重症肺炎患者の治療に使用された「エクモ」（東京都立多摩総合医療センター提供）

新型コロナウイルスによる重症肺炎患者へのエクモ治療状況
（3月30日時点）



※日本集中治療医学会などのまとめによる

「北海道への支援」一丸

全選手　報酬一部返納

札幌の全選手が、報酬の一部返納をクラブに申し出た。イタリア1部リーグ（セリエA）のユベントスが4カ月分の給与カットで合意するなど、欧州では返納の動きが出ているが、国内のスポーツ界では異例だ。選手たちは新型コロナウイルス感染拡大の影響で経営が苦しくなるクラブを助けることが「北海道への支援につながる」との思いで、決断した。（関連記事スポーツ面）

「地域のために」という理念のもと、クラブは社会貢献活動に励んできた。毎年行う選手の道内の学校訪問は、2011年から19年までの9年間で計120校を超える。児童養護施設や障害者施設も毎年訪問。選手たちは活動を重ねるにつれ、地域への思いは強まっていった。

J1の他チームで新型コロナウイルスの感染者が出ているなか、札幌は3日から全体練習の一般公開を再開。感染リスクが高まることは承知しながら、サポーターのためにと、再開に反対する選手は一人もいなかったという。

選手一同は6日、「北海道への貢献を考えているクラブに賛同し、日頃の地域貢献なども含めて所属選手として活動している」とコメントを出した。

リーグの中断期間で、ボランティア活動やサッカー教室の開催などにも選手たちは前向きになっている。

取材に答える野々村社長（金本綾子撮影）

野々村社長一問一答

一番正しい決断した

札幌の選手が報酬の一部返納を申し出たことを受け、運営会社コンサドーレの野々村芳和社長は6日、札幌市内の事務所で報道各社の取材に応じた。一問一答は次の通り。

――選手が報酬の返納を申し出るまでの経緯は。

「2週間ほど、この状況がどうなっていくのか不安に思っていた何人かの選手と連絡を取っていた。その中で選手たちも何度も話し合い、最終的に外国人選手を含めて全員が返納に向けて一致団結したので、5日に意思表示をしてくれた」

――日本国内のスポーツ界では異例。申し出を受けた時の率直な気持ちは。

「自分も選手だった経験から、給料を削る決断が簡単ではないことがわかる。選手たちが、普段プレーできている幸せや北海道に対する思いを整理して、一番正しいと思う決断をした」

――選手が考えている返納の計画方法は。

「どちらかといえば、一定の割合と思う。他のチームに対して、うちがやったという圧力になるのは良くないので、具体的な数字は控える。選手の提案を受けるかも含めて、リーグの状況を考えながら話を続ける」

――約1億円という数字が、クラブ経営にどれほど影響があるか。

「マイナス（損失）の計算が出てこないと難しい。（J1の再開時期が）どこまで続くのかわからない中で、試合の運営経費や広告費を見直す。今年生き残るためにしないといけない」

――選手の行動に対するペトロビッチ監督の反応は。

「監督とは3月頭の段階で、今の状況を想定して、選手やスタッフ、私も含めての報酬について相談をしてきた。監督は当然そういうことになるだろうと思っていたのが現状だ」

緊急事態宣言

スポーツ界　増す逆風

収入減　Jリーグ存続危機も

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が出ると、自粛を続けているスポーツ界はさらなる逆風にさらされる。プロ野球やサッカーのJリーグはシーズン全日程の消化が困難となる。収入面のダメージが膨らみ、経営基盤が脆弱なクラブも多いJリーグは存続の危機ともいえる事態に陥る。1年延期が決まった東京五輪・パラリンピックの準備への影響も懸念される。

Jリーグは J1、J2、J3の再開、開幕の日程が「白紙」。YBCルヴァン・カップのコンパクト化など大会の取捨選択も迫られている。それでも動画配信サービスDAZN（ダ・ゾーン）との契約に直結するリーグ戦だけは死守しなければならない。2017年から10年間で約2100億円の大型契約は全日程消化が前提とみられるからだ。

村井満チェアマンは現時点で延期による減額を否定するが、ある幹部は「危険水域」と警戒する。このまま試合ができず収入が途絶えれば、J2とJ3では運転資金もままならなくなるクラブが出てくる。リーグは救済する立場だが、経営基盤の根幹を成すDAZNとの契約に影響が及べば共倒れになりかねない。

同じく開幕日が定まらないプロ野球の先行きも、さらに不透明になった。シーズン143試合の短縮は不可避。大幅な収入減となれば1球団当たり数十億円に上る選手年俸が重くのしかかる。米大リーグのように、支払いの見直しの検討も必要になりそうだ。

来年に延期された東京五輪・パラリンピックの大会組織委員会は、テレワークなどを活用し、滞りなく準備を進める方針。ただ、会場確保に向けた施設側との交渉などの作業に影響が出る可能性もある。

選手らへの影響は大きい。既に各種大会が中止や延期となっている。今後は練習施設の使用制限などがさらに強まることが確実で、競技力やモチベーションの維持が課題となりそうだ。

発行総額6・2億円

4月と6月に抽選実施

6日から受付開始

【岩見沢】購入額に15%の割増が付く「岩見沢プレミアム建設券」の申込受付が6日から始まる。これまで先着順で販売していたが、昨年度は4日間で完売したため本年度から抽選方式を採用し、4月と6月の2回に分けて抽選する。販売口数も200口増やし、1万800口とする。

同建設券は岩見沢商工会議所、いわみざわ商工会、岩見沢建設協会でつくる実行委が発行。事業に登録した市内業者に依頼し、住宅の新築や増改築などに利用できる。発行総額は、6億2100万円で1口5万7500円の券を5万円で販売。

1世帯当たり20口まで購入できる。

抽選1回目は、4月15日～6月30日までの工事が対象で4月6～13日まで申し込みを受け付け、同15日に抽選。2回目は6月15日以降の工事が対象で同1～10日まで申し込みを受け付け、同15日に抽選する。1回目に全体の3分の2にあたる7200口、2回目に残りの3600口を販売する。販売期間はいずれも9月30日まで。

同事業は2015年度からスタート。市が割増分を補助し、5年目の昨年度でひと区切りを迎えたが、昨年度は21億5300万円の経済波及効果が確認されたことから、本年度以降も継続することになった。本年度は抽選方式となるが、実行委では「購入を考えている方はお早めに結論を」と話している。

問い合わせは商工会議所内の実行委（☎0126・22・3443）へ。【末永直樹】

各種リフォーム工事
承ります！
増改築・水回り・板金工事
外壁サイディング工事等

岩見沢プレミアム建設券
住宅のリフォーム工事に使えるおトクな商品券です
販売価格 50,000円で購入できる　額面 57,500円の支払いに使える!　プレミアム率 15%
今年度は抽選販売となります
第1回抽選　申込期間:令和2年4月6日～4月13日　抽選日:令和2年4月15日
第2回抽選　申込期間:令和2年6月1日～6月10日　抽選日:令和2年6月15日
参加加盟店です　お気軽にご相談ください